

「生命（いのち）の安全教育」に関するリーフレット （「大切なところとからだを守るために（小学生向け）」）の活用の仕方について

リーフレットの活用にあたって

このリーフレットは授業等と合わせて活用することを考えており、配付しただけでは、児童や保護者等の混乱や誤解を招いたり、性暴力被害にあった児童への配慮が欠けたりする可能性があります。また、本リーフレットは、小学校低学年から高学年までの内容を一つにまとめているため、発達段階に応じた内容を学習するには、教員の説明が必要です。リーフレットの配付・活用にあたっては、下に示す「○リーフレットの構成」及び「○具体的な活用の場面例」を参考にしてください。

なお、特別支援学校においては、一人一人の障害の状態等を考慮し、文部科学省サイト内の動画教材等も活用するなど、実態を踏まえた対応をお願いします。（※詳しくは「指導の手引き」参照）

★ 文部科学省作成の教材や、「指導の手引き」は右のQRコードから

「性犯罪・性暴力対策の強化について」文部科学省サイト



○ リーフレットの構成

	主な対象	主な内容 (裏面「○発達段階ごとの「生命の安全教育」指導内容参照)
表紙	全学年	水着で隠れる部分(プライベートゾーン)、自他の尊重
中面左	全学年	自他の尊重、対処法
中面右	(中・)高学年	自他の尊重、SNSの危険性
裏面	保護者、 相談のある人	相談機関等

「SNS」で伝わらない場合、例を示すなどしてください。

(特に中面右ページ)
安心できる「距離感」は人によって様々であることや、互いの安心できる「距離感」を尊重し合うことの大切さについて、発達段階に応じた補足をお願いします。

○ 具体的な活用の場面例

① 体育科等の授業で

水泳の授業の開始時や体の発育・発達に関する学習内容を授業で扱う際、リーフレットも活用しながら、水着で隠れる部分(プライベートゾーン)や発達段階に応じた「生命(いのち)の安全教育」の指導内容(裏面参照)を取り上げ、学習する。

体育科等の学習内容



リーフレットの内容

② 文部科学省作成の教材を使っでの授業で

文部科学省が作成している教材(右上のQRコードから確認できます)を活用して学級活動等を行った後に、リーフレットの該当箇所を使いながらまとめを行う。

学級活動等



リーフレットでまとめ

③ 講師の講話を聴いて

「心と命のサポート事業」等による外部講師の関係講話等の後、人権教育と関連させた学級活動等を行った際にリーフレットを配付し、必要な内容を確認する。

講師の講話等



リーフレットで確認

